

2019年10月31日
東北デスティネーションキャンペーン推進協議会

東北デスティネーションキャンペーン キャッチコピー・ロゴマーク決定！

2021年4月から開催する「東北デスティネーションキャンペーン」に向けて、この度、キャッチコピーとロゴマークを決定しましたのでお知らせします。

今後は当キャッチコピーとロゴマークを活用し、様々な機会において「東北デスティネーションキャンペーン」をPRし、国内外からの誘客につなげていきます。

1 キャッチコピー

「巡るたび、出会う旅。東北」

- ◎初めて東北6県が合同で6か月間行う広域デスティネーションキャンペーン。
「巡るたび」という言葉で、「6県をさまざまなテーマ、ルートで周遊していただきたい」という思いを表現。
- ◎「出会う旅」という言葉では、複数県の観光資源をテーマで連携させ、単県ではアピールできなかった新しい魅力を創出することで、自然・歴史・文化・食、いくつもの出会いや発見に溢れた東北を表現しています。
- ◎旅をすればするほど奥深さを感じる東北を、「たび」と「旅」で韻を踏んだ印象的な言葉で表現しています。

【インバウンド向け】

「VISIT TOHOKU, FIND JAPAN.」

- ◎インバウンド向けには、東北を訪れることで、知らなかった日本と出会うことをシンプルなメッセージにしたコピーを別に制作。
- ◎固有の自然・歴史・文化・食を有する東北だからこそ発見できる日本の魅力があることをアピールしていきます。

2 ログマーク



巡るたび、
出会う旅。

東北 東北
デスティネーション
キャンペーン

2021.4.1～9.30

【インバウンド向け】



VISIT TOHOKU,
FIND JAPAN.

Tohoku Japan
Destination Campaign 2021.4.1～9.30

◎東北6県の「六」をモチーフに、旅する人間の姿をアイコン化。背景の日の丸をと
ともに、躍動的な東北の旅を表現。

◎インバウンド誘客も意識し、直感的に和を感じられるデザインとしています。

3 東北デスティネーションキャンペーンについて

(1) キャンペーン期間

2021年4月1日（木）～9月30日（木）

(2) 開催地域

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

(3) 目指すこと

震災から10年の節目に開催する「東北デスティネーションキャンペーン」では、各県の力をかけ合わせて東北の大きな力にし、東北の魅力を国内外へ発信することによって東北観光のブランド化を推進していきます。この機会に多くの方が東北を訪問し、復興に向けて歩む姿を見ていただきたいと考えています。

- ① キャッチコピーの「巡るたび、出会う旅。東北」で表現したように、東北各地の観光コンテンツを磨き上げ、様々なテーマで結んで国内のみならず海外にも発信し、国内外からの誘客および東北エリアの周遊を促進します。
- ② 旅行者が周遊する際に必要な情報を、県境のバリアなく得られるようにします。
- ③ 観光コンテンツやサービスに付加価値をつけ、観光消費の拡大を図ります。
- ④ 観光による東北の活性化に向けて、様々な企業や隣接エリア等と連携して誘客に努めます。
- ⑤ 地域の多くの方々にデスティネーションキャンペーンに参画していただき、旅行者をお迎えするとともに、観光による東北の活性化を担う人たちの基盤を作ります。

プロモーションにおいては、交通広告媒体の活用に加え、デジタル媒体での展開や企業連携にも積極的に取り組み、東北6県の広域周遊、インバウンド誘客を実現します。

(4) 主なスケジュール

2019年10月31日（木） ホームページ開設 (<https://www.tohokukanko.jp/dc>)

2019年度中 取組内容の検討

2020年6月2日（火） 全国宣伝販売促進会議開催（開催場所：仙台国際センター）

※DC開催約1年前に、JRグループ、旅行会社、マスメディア向けに観光素材のプレゼンテーションやエクスカージョンを実施

2021年4月～ 東北デスティネーションキャンペーン開始